

心理士が教える

「聖書から学ぶ子育て学び会」運営のコツ

こころのホームクリニック世田谷 公認心理師
高野かさね

『見つけた子育てのよろこび』（バーバラ・バウマン著 出版：FFJ）を使った、子育ての学び会の立ち上げや運営の方法、司会のポイントなどを、心理士の視点からご紹介します。

私は、精神科のクリニックで、心理士として「お母さんのためのカウンセリング」を行っています。これまでの経験や心理士としての知識をもとに、これから「見つけた子育てのよろこび」で学び会を始めたい、ママ友に伝道したいと思っている方々に、立ち上げや運営の方法、司会のポイント等をご紹介できればと思っています。

<はじめに>

本書はレッスン1からレッスン11まで、子育てのヒントが聖書の言葉から書かれており、一人で読んで、書かれている問いに答えるだけでも良い学びになります。私自身、十年以上前から本書を自分で、何回かグループで学んでいます。

グループでの学びは、お互いの状況や経験をシェアすることで、より深い理解につながり、この分かち合いの時間が参加者の方々にとって、励ましといやしの時となることを実感しています。

今年四月から、教会の姉妹やクリスチャンでないお母さんたちと共に学びを始めることができました。クリスチャンでないお母さんにとっても分かりやすい内容となっており、本書での学びを通して、イエス様のことを伝えたいと祈りつつ、学んでいます。

これからご紹介する内容は、あくまで私が行っている内容なので、もっと良い方法や、集まっているの方々にとってやりやすい内容があるかもしれません。実践にあたっての一つの参考にしていただけますと幸いです。

<学びを始めたいと思ったら>

神様から、子育ての学びを始めたいという気持ちを与えられたら、それは素晴らしいことです。まずは、同じ思いを持ってくれる姉妹が与えられるように祈ることです。

「二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。」
(マタイの福音書18章20節)

運営は一人ではできないことはないと思いますが、私の場合、一人で始めたときには大体うまくいかないか、三回くらいで終わってしまうことがありました。

同じ思いを持ち、祈り支えてくれる姉妹が与えられることを祈ることが大切です。どのような会にしたいのか、どのような目的で行うのか、考え、祈ってみるのも良いでしょう。

